

物流用ドローンポートシステム 研究開発

-説明資料-

ブルーイノベーション株式会社
国立大学法人 東京大学

アジェンダ

1. 物流分野へのドローン活用に向けた課題
2. 物流用ドローンポートシステム
3. 研究実施フロー

1. 物流分野へのドローン活用に向けた課題

物流分野へのドローン活用に向けた課題

1

自動飛行の誤差が大きい

GPSによる自動飛行は、位置推定に数mの誤差があり、着陸が自動化できない



2

自動離着陸時の安全確保

離着陸時、①周囲の風況や、②人がいない事を確認して行なう必要があるが、自動化できてない。



3

離陸前の飛行計画の決定

離陸前に飛行禁止エリアの情報から飛行計画を決定する必要がある。



物流用ドローンポートシステムで解決！

高精度なドローンの自動離着陸システム

飛行中のドローンを、中高度～から誤差数十cm内で、誘導し、安全に自動離着陸するためのシステム

ドローンポート周囲のリアルタイム風速・風向予測システム

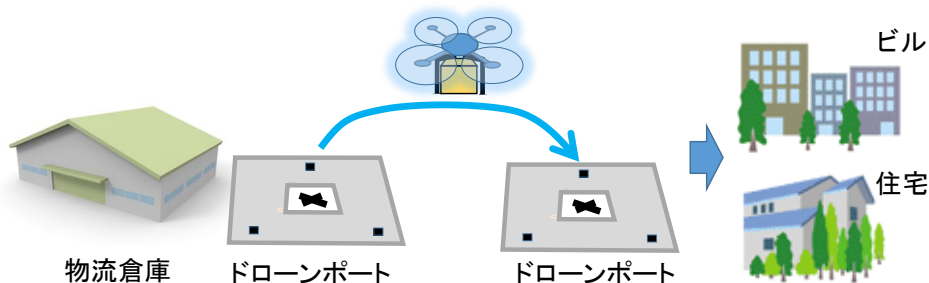
リアルタイムで観測する風速・風向とシミュレーションを合わせ、周囲の風を予測、離着陸可否の判断やドローン誘導に反映するシステム

ドローンポートへの第三者侵入検知システム

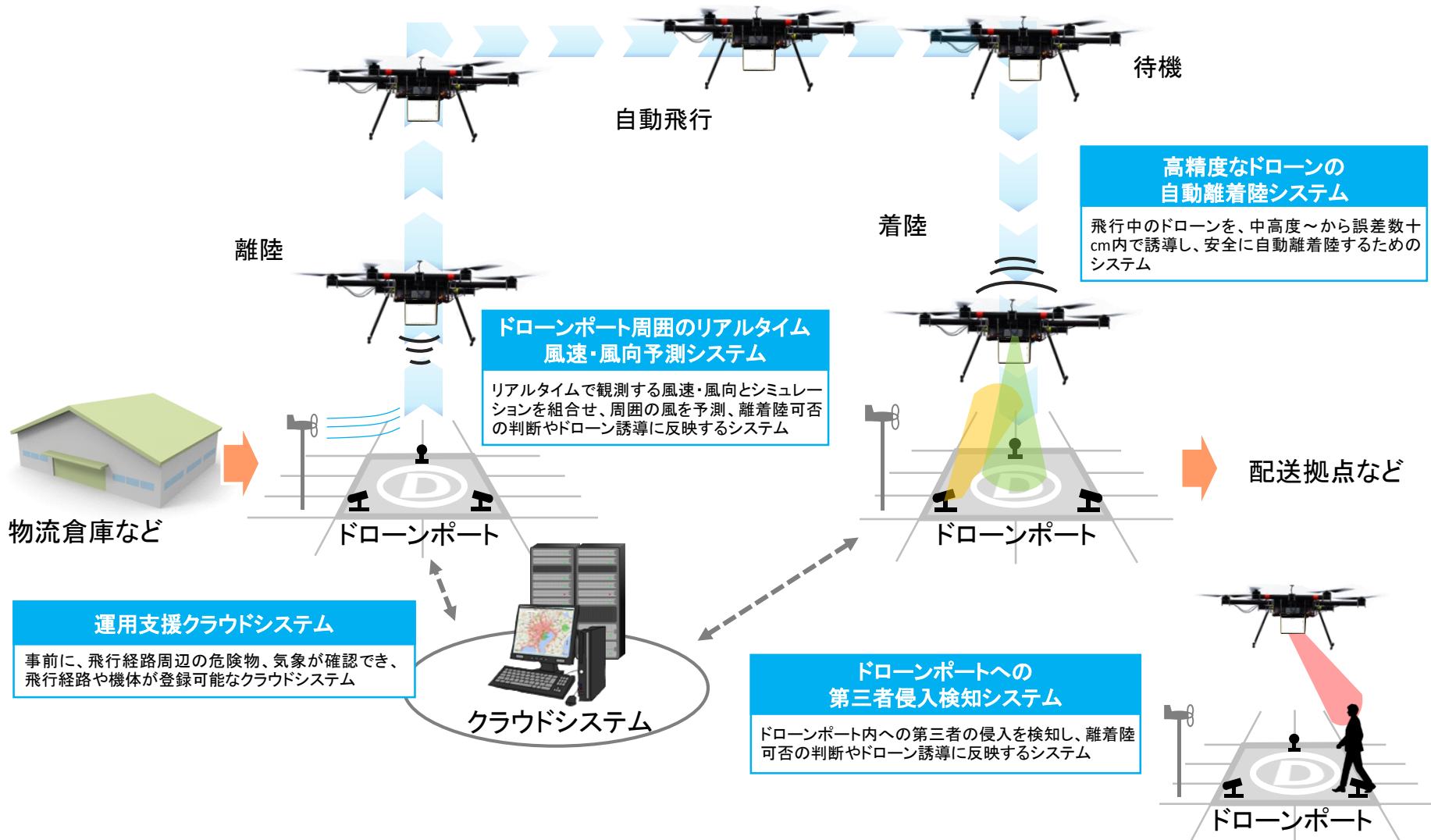
ドローンポート内への第三者の侵入を検知し、離着陸可否の判断やドローン誘導に反映するシステム

運用支援クラウドシステム

事前に、飛行経路周辺の危険物、気象が確認でき、飛行経路や機体が登録可能なクラウドシステム



2. 物流用ドローンポートシステム



3. 研究実施フロー（平成28年度）

2016年

